

警察署より〇〇〇

閉庁土曜日の

運転免許業務

四月から第二・四土曜日が休みとなつてゐるため、署における運転免許業務は行つていませんのでご承知ください。

なお、お急ぎの方は運転免許センターで閉庁土曜日及び日曜日についても、次の要領で実施していただきますのでご利用ください。

■実施場所 運転免許センター
(吾川郡伊野町)

土曜閉庁に

ご理解を

近年の経済力の向上に伴つて、国際協調の観点からも、労働時間の短縮が求められています。そこで、政府では平成八年ごろまでに、一週間の労働時間を四十時間にするという目標をたてました。

これを実現するためには、公的機関が先行して社会に波及させることが必要との認識から、完全週休二日制の前段としての第二・四土曜日閉庁を導入しま

■業務内容 運転免許更新業務、更新と同時に発行記載事項変更、再交付の受付(うっかり失効の受付は除外)

運転免許センターの業務時間

	受付	通常講習	免許証交付
1回目	8:30 9:40	10:00 11:40	11:40
2回目	10:00 11:10	13:00 14:40	14:40

※簡素化講習は随時実施しています。

した。具体的には、国の機関は、今年の一月から、高知県や高知市など五市が四月から月二回の土曜日の閉庁を実施し、金融機関ではすでに、二月から全土曜日を休んでいます。

このように、土曜日を休業とする制度は、かなりのスピードで浸透していますが、半面、実施困難な企業があることなどから、批判の声もあります。

このような情勢のもと、南国市でも、市民の皆さんのご理解とご協力を得ながら、市議会との審議を経て、十月実施に向けて検討中です。

同和教育シリーズ

南国市における

改善事業について(二)

「南国市同和对策本部」は、一九六九(昭和四十四)年十一月に、南国市の同和行政に関する総合的な対策を立て、同和对策事業を円滑に、しかも強力に推進することを目的として設置されました。

そして、被差別部落に対する実態調査を行い、それを基に長期的、総合的な年次計画が作られました。

特別措置法は、国が緊急に對策を講じなければならぬ場合に制定されるもので、その経費の大部分を国が負担することに

なっています。「同和对策事業特別措置法」は、国が原則として事業に要する経費の三分の二を負担し、残りの三分の一を地方自治体が負担することになつて

いますが、その三分の一についても、八〇が地方交付税として返ってきます。

実態調査の結果、野中地区は約八〇が老朽・狭隘の不良住宅で、しかもそれが密集してお

り、裏山の斜面は「急傾斜地危険崩壊区域」に指定されているなど、早急に對策が講じられなければならない状態であることが明らかにされました。

これらの住環境對策の事業は、不良住宅や危険住宅の撤去や、防災道路の整備、改良住宅の建築、それに伴う道路の拡張整備などですが、これらは「小集落地区改良事業」として、一九八二(昭和五十七)年より本格的に実施されています。

産業經濟對策については、縫製・農業用共同作業場の設置や、共同農機具の利用によって、生活向上の方策が進められるようになりました。

また、教育・文化厚生の事業では、前々回に述べた上級校への進学奨励のほか、集会所において茶道、生花、書道、同和、時局学習などが行われ、教養を高め、文化・生活の向上を図る取り組みが進められています。

このように、同和对策事業のうち、住環境整備事業等については大きな成果をあげてきました。

しかし、地区の人々の仕事は従来とあまり変わってきていません。保健衛生面でも、成人病検診などが定期的に行われていますが、平均寿命は地区外に比べて七、八年短命です。また、就職、結婚をはじめ、心理的差別の解消などには、まだまだ皆さんの課題が残されています。

同和問題を広く認識していただくため、毎月十五日号にこのシリーズを掲載しています。家庭や職場、地域等における同和学習の資料としてお役立てください。

【教育委員会社会教育課】



野中地区識字学級